

## 研究指導教員及び主たる研究内容

### ② 医療学コース

[注]

コース	研究指導教員	所属講座等	主たる研究内容	文系	理系
医療学コース	西原 利治	消化器内科学	自己免疫性肝疾患、非アルコール性脂肪肝炎、炎症性腸疾患、消化器癌の発症機構と治療	/	○
	寺田 典生	内分泌代謝・腎臓内科学	腎疾患、腎機能の病態生理に関する研究と新規治療法の開発、視床下部・下垂体・副腎皮質ホルモンの調節機構と病態に関する研究、糖尿病性血管障害の関連因子の分子遺伝学	/	○
	横山 彰仁	血液・呼吸器内科学	気道疾患および間質性肺炎の病態解析と新規治療の開発 新規バイオマーカーの開発	/	○
	土居 義典	老年病・循環器・神経内科学	心筋症の成因および病態、および動脈硬化と臓器障害に関する研究、加齢と動脈硬化の疫学研究	/	○
	佐野 栄紀	皮膚科学	乾癬における表皮角化細胞のシグナル伝達機構、表皮バリアーと免疫応答、皮膚発癌機構に関する研究	○	○
	清水 恵司	脳神経外科学	脳腫瘍に対する遺伝子治療の開発的研究 神経胚細胞の分化誘導と脳神経疾患への治療法の開発、ロボット手術の開発的研究	○	○
	脇口 宏	小児思春期医学	小児感染免疫に関する研究 小児腫瘍性疾患の治療 臨床ウイルス学、特にEBウイルス	/	○
	加藤 邦夫	神経精神科学	内因性精神疾患の精神病態生理、大脳高次機能の研究（シナプスの可塑性、神経回路網、ストレスの影響） 社会精神医学、患者家族研究、地域精神保健	○	○
	谷 俊一	整形外科	脊椎・脊髄障害の病態と治療に関する研究 脊椎生体材料の開発、リハビリテーション福祉機器の開発	/	○
	深谷 孝夫	産科婦人科学	生殖機能とメタボ、再発と腫瘍免疫、エストロゲンと骨・脂質代謝、子宮内膜症における免疫学的応答	/	○
	福島 敦樹	眼科学	眼免疫疾患（自己免疫疾患、アレルギー）の発症機構の解析、あたらしい治療法の開発	/	
	兵頭 政光	耳鼻咽喉科学	嚥下障害の病態評価と治療、音声障害に対する新規治療法の開発、頭頸部癌に関する疫学的アプローチ	/	○
	山本 哲也	歯科口腔外科学	口腔および唾液線癌に対する分化・アポトーシス誘導に関する研究、口腔粘膜疾患の病因に関する免疫学的研究	/	○
	横山 正尚	麻酔科学	侵襲とストレス・免疫反応、疼痛の機序解明と遺伝子治療、集中治療における EBM の確立	/	○
	小川 恭弘	放射線医学	癌に対する放射線治療の基礎的および臨床的研究、乳癌の画像診断と乳房温存療法、癌に対する治療効果の画像評価	/	○
花崎 和弘	外科学 (外科1)	肝・胆道・膵癌の病態および外科治療の研究	/	○	

コース	研究指導教員	所属講座等	主たる研究内容	文系	理系
医療学コース	笹栗 志朗	外科学 (外科2)	細胞組織再生医学の研究, 心筋虚血再灌流障害の予防の研究, 新しい癌治療薬の開発	/	○
	執印 太郎	泌尿器科学	癌遺伝子, 癌抑制遺伝子の解析による尿路腫瘍の発生進展機構の解析, 尿路感染症	○	○
	杉浦 哲朗	病態情報診断学	病態診断学, 循環生理, 動脈硬化, 感染症の病態診断に関する研究	/	○
	瀬尾 宏美	医療学(予防医学・地域医療学分野) ※総合診療部	急性冠症候群, 内因性心肺停止への介入および疫学的研究, 高齢者のケアとQOLの疫学的研究	○	○
	橋本 良明	法医学	外傷病理, 医原性損傷, 内因性急死, 法遺伝学, アルコールに関する研究	/	○
	宮村 充彦	薬剤部	薬物動態学, 天然物化学, 天然資源の医療への応用, 中国・日本における伝統生薬の薬理活性の検証	○	○
	安田 誠史	医療学(予防医学・地域医療学分野)	高齢者の機能的健康の保持増進に関する疫学研究 地域がん登録の精度管理と資料活用 疫学, 統計学手法の臨床研究への応用	○	○
	菅沼 成文	医療学(予防医学・地域医療学分野)	職業環境性呼吸器病学(特に, じん肺の画像分類), 腫瘍マーカーによる悪性中皮腫のスクリーニング, 産業保健(メンタヘルス, 人間工学), 職業環境性アレルギー	○	○
	小林 道也	医療学(医療管理学分野)	医療安全管理 内視鏡外科における安全管理, 癌の化学療法と安全管理, 感染対策	○	○
	高尾 俊弘	地域看護学 (地域医療学)	ストレスの生体に及ぼす影響に関する研究 酸化ストレスの細胞障害に関する研究	/	○
	栗原 幸男	基礎看護学 (保健医療情報学)	保健・医療・医学教育における情報技術の活用に関する研究	○	○

[注] ○については, 医学部医学科又は歯学部以外出身者の受け入れ可能を表します。